

研究科題名

全身臓器における口腔細菌の存在・分布と病態との関連の解明

研究責任者

広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター 主任特任学術研究員/特命講師
岡 広子

研究期間

許可日 ～ 2026年 10月 31日

対象者

2023年3月1日～2025年10月31日に広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センターにおいて解剖が施行された方のうち100名

目的・意義

口の健康状態と全身の健康状態は関連しているといわれ、口腔細菌（むし歯菌や歯周病原菌）は口の中と同時に心臓や脳からも検出されています。しかし、実際に生きている細菌の存在を口腔内とその他の臓器で比較検証した報告はありません。口腔内とその他臓器で実際に機能する口腔細菌の有無を明らかにし、むし歯をはじめとする歯科疾患と全身の病気との関連を検討することは病気の予防策を講じる上で大きな意義があります。

死因究明教育研究センターでは、死因究明および身元確認のために法医学解剖に際して歯科医師による口腔の検査も行っています。本研究では、法医学解剖で実施した検査結果と全身の各部位の検査検体を用いて、口腔細菌の存在を検証するとともに口腔内の状況・死因との関連について比較検証を行います。

研究方法

解剖時に施行される諸検査の結果と全身の各部位の検査で使用した残りの検体を持ちいた研究です。氏名や報告書番号などの個人が特定できる情報を削除し、匿名化したうえで医師および歯科医師が解析を行います。

個人情報保護について

調査内容については、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されることはありませんのでご安心ください。

本研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生じることはありません。ただし、解剖時の諸検査の内容およびその結果についてはお答えできません。また、研究発表されたことを後から知った場合は、請求があっても発表内容の消去が難しいことがある場合をご了承ください。

問合せ先

〒734-8553 広島市南区霞1-2-3 tel. 082-257-1794

広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター 特命講師 岡広子